

法人理念 支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達に偏りや身体にハンディキャップを抱えている児童を対象として、地域の一員として安心して過ごすことを目指します。</li> <li>・安心して過ごしながら通える場所作りをします。利用児童一人一人の好きな事と苦手な事の見極めをして、ニーズに合った活動・経験を積んでいきます。</li> </ul>		
営業時間	平日	14:00~17:00	送迎の有無
	週末	事業所開所に応じて土曜開所あり/9:00~14:00	送迎あり（市内）
	その他	長期休暇期間/10:00~16:30	

本人支援	
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに応じた日々の約束事（ゲーム時間や課題が出来たかどうかなど）を決め、チェックを行います。</li> <li>・段階活動により、食生活や課題に対して興味をもってもらいます。</li> </ul>
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい姿勢で学習に取り組めるようにしていきます。</li> <li>・プリントやゲームを通して目や指先の運動を行ったり、集団活動でボールや道具を使い体の使い方を学びます。</li> </ul>
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児に応じた目標や振り返りを行う事で、時間やルールを意識したり達成できたことや取り組んでいる姿を褒めて自己肯定感を育んでいきます。</li> <li>・児に応じた学習や課題活動に取り組み数の概念や計算力の習得を目指します。</li> </ul>
言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児に応じた学習を進めながら、ひらがな・カタカナ・漢字の読み書き・語彙力を上げていく支援を行います。</li> <li>・困った事やして欲しい時に、適切な言葉で伝えられるような支援を行います。</li> <li>・言語表出訓練中の児には、発生しやすい単語やジェスチャーでして欲しい事を伝えられるよう働きかけを行います。</li> </ul>
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルスキルトレーニングとして紙芝居やトレーニングシートを活用し、適した伝え方・断り方を知る機会を設けています。</li> <li>・ルールのある活動を通して、集団に参加する楽しみや手順を理解できるよう支援します。</li> </ul>

家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて延長利用支援や日中一時支援を実施。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、学校の先生や併用事業所先の職員、訪問看護などなど、関係機関を情報共有します。</li> </ul>
地域支援 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、学校の先生や併用事業所先の職員、訪問看護などなど、関係機関を情報共有します。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特性への理解を深め、児に応じた支援を共有する。組織全体の勉強会、外部研修へ積極的に参加する。</li> </ul>

主な行事 その他サービス	外出活動（公園・電車体験・ザリガニ釣りなど）買い物学習、頑張った会・頑張ろう会（各学期）、たねまつり、お誕生会、初もうで、クッキング（たこ焼き・焼いもなど）
-----------------	--